

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2023 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」星が丘校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	3	1	支援スペースが足りず、職員室スペースの机を使用することがある。必要に応じて機の購入など検討していく スペースは十分ではないが、パーティションで仕切る事で余計な情報を遮り、集中につながる、との声もいただいている
	②	職員の配置数は適切であるか	0	2	3	配置数は適切ではあるが、病欠など出た際は支援に携わる指導員の数が十分ではない、と感じることがある 今後職員の増員が必要であるが、今は非常勤に助けられている
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	1	3	トイレに手すりがない 今後検討していきます 危ないと感じる箇所については注意を促す声掛けをおこなっている
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	2	0	定期的に朝礼を行って全職員で話し合い、改善に努めている
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1	0	年に一度実施し、業務改善に努めている
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	2	1	毎年事業所評価を行い、自己評価結果をホームページに公表している
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	1	1	第三者評価としては実施できていないが、事業所評価を業務改善につなげている
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	1	0	発達支援研究所から定期的に研修を受ける制度がある
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1	0	職員間で情報共有を行い、計画書の作成を行っている アセスメントと保護者のニーズに合うようにしていきたい
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1	0	法人独自のツールを使い、行動観察からアセスメントを行っている
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	1	1	情報共有しながら共通意識を持ち、個別支援計画をもとに支援を行っている
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1	0	個々に合わせた活動プログラムを作り、取り組めるようにしている（休暇中の宿題を取り入れた学習支援等）

	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	2	0	学習・課題プログラムを設定し、状況や状態に合わせて変更や修正を取り入れるようにしている
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	2	0	個別計画が主ではあるが、必要に応じて小集団での活動も提案している
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2	3	0	毎回ではないが、時間のある限り打ち合わせを行い、役割分担についても確認するように努めている
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	4	0	振り返りの時間は少ないが、その日の支援で気が付いた点などは社内クラウド上で情報共有し、次の支援につながるよう努めている
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	月末に記録の漏れがないか、正しく記録されているかをチェックし、支援の検証・改善につなげている
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	1	0	半年に一度支援計画の見直しを行い、個々のニーズに合わせた計画を作成している
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか	4	0	0	自立支援・創作活動・余暇の提供など、児童の様子に合わせて支援を行っている
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	2	2	0	児発管や管理者、会議に必要な指導員が参画できるようにしている
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	2	3	0	児童や保護者様から行事予定等を確認し、学校の行事等を把握できるようにしている
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	2	1	ご要望があれば、連携を取れる体制を整えている
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	2	0	保護者や園からの要望があれば、情報共有できる体制を整えている
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	3	1	保護者様や事業所からの要望があれば、情報共有できる体制を整えていきたい
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	2	2	必要に応じ連携を取れる体制を整えている
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	0	5	交流は出来ていないが、今後参加の機会があれば必要に応じて検討していきたい
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0	1	4	活動がある際は参加を検討したい
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	日頃の状況を伝えることで、共通認識をもてるようにしている

	⑳	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	1	4	ペアレントトレーニングは実施していないが、個別相談に対応している
保護者への説明責任等	㉑	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	2	0	契約時や更新時に説明を行い、事業所内に書類を掲示している
	㉒	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1	0	相談しやすいような雰囲気づくりに努め、必要に応じて職員間で話しあい、対応できるように努めている
	㉓	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	0	5	コロナの状況を見て教室内での開催だけでなく、オンライン上での保護者会の開催を検討していきたい
	㉔	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	0	利用者・保護者からの要望があった際は迅速な対応ができるよう体制を整えている
	㉕	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	1	1	3	会報ではないが、校舎のLINEを活用して情報を発信している
	㉖	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	個人情報が記載された書類は鍵の付いたロッカーに保管している 個人情報の扱いには十分に注意しているが、職員室内へ自由に入出入りできることが、情報漏洩にならないか懸念される。職員以外の出入りに注意し、書類を置いたままにしない等、職員全員で個人情報保護に努めています
	㉗	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0	障害特性に応じたコミュニケーションの取り方を心掛けており、情報伝達方法も個々に応じて電話、LINE、会話など使い分けて行っている
	㉘	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	0	5	見学等は随時受け付けているが、コロナの影響もあり地域交流はできていない
非常時等の対応	㉙	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	2	1	職員間では周知しているが、保護者様にはお伝えが十分ではない。今後は掲示等を利用して周知に努めます
	㉚	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	1	3	1	防災訓練や研修を実施している
	㉛	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	1	1	虐待防止委員会を設けており、委員が職員への周知を行っている
	㉜	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	0	0	該当者はいないが、必要に応じて個別支援計画に記載することになっている。重要事項説明書にて、保護者様への説明も行っている
	㉝	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	1	1	食事の提供はないが、事前の聞き取りはしている。医師から直接の指示はないが、保護者様からの説明がある場合、対応できるようにしている

⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	0	ケガや事故の危険性のありそうな些細な場面でも、ヒヤリハットを速やかに作成し、職員間での共有、再発防止に努めている
---	----------------------------	---	---	---	--

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2023年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」星が丘校 保護者等数（児童数）：60 回収数： 47 割合：78.3%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	50	2	0	手狭になっている印象がある 落ち着いて取り組めている →スペースの区切り方などを工夫し、今後も活動しやすい環境を整えていきます
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	38	3	0	配置数や専門性は適当である 職員の入れ替えが多くて寂しい →職員の専門性を高め、安心してご利用できるよう努めます
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	19	23	4	階段を登ってから教室があるので、バリアフリーは難しいが、気になる段差はない →今後も安全面に注意し、安心して活動できる環境を整えていきます
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	47	1	0	今後とも保護者様のニーズに応えられるよう努めます
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	37	9	0	必要に応じて活動プログラムを一部固定する場合もございますが、今後も楽しく活動に参加していただけるよう教材や活動の工夫に努めます
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	20	21	コロナ感染対策の環境が整えば、今後ご要望に沿って検討させていただきます
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	50	1	0	今後も丁寧な説明を心がけます
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	39	6	0	保護者様が安心して相談できる環境作りに努め、伺った情報は支援にも反映できるよう努めます
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	34	12	0	時間がなくこちらの話だけで終わってしまう事があり、アドバイスが欲しい時もある →個別に相談の時間を設け、話し合いが出来るよう努めます
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	24	16	保護者同士の意見交換会など開催を希望する →今後、検討します
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	28	15	0	苦情があった際には迅速丁寧に対応できるよう努めます お気づきの点がありましたら、お気軽にお声がけください
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	42	4	0	配慮されている

					→今後もお子様や保護者様とのコミュニケーションツールなど工夫して伝達が円滑になるよう努めます	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	22	18	5	連絡体制は LINE など活用して行っていますが、周知は十分ではなかったようです 今後は保護者様にも周知していただけるよう、掲示の方法など工夫します
	⑭	個人情報に十分注意しているか	45	1	0	個人情報の記載された書類を扱う際は、パーテーションを使用して個人情報漏洩に注意しています また、書類は鍵付きロッカーを使用し、取り扱いにも十分注意しています
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	29	13	4	マニュアルの策定はしている。今後は周知できるよう、掲示などを活用してまいります
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	22	12	11	よくわからない →周知が十分ではありませんでした 掲示などを利用して周知し、ご利用者様にもご参加・ご協力を呼びかけていきます
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	39	7	1	お子様が楽しみに来所されることを目標のひとつとしています 楽しんで活動してもらえよう、活動プログラムや支援教材の工夫をし、安心できる場としての環境整備に努めます
	⑱	事業所の支援に満足しているか	43	4	0	本人の興味がある事に話題を振ってくれ、会話を楽しむことができている 学習では苦手な箇所を聞き取ってくれているので、支援に満足している

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。